

ケイミューは、屋根材・外壁材、雨といなど外装建材のトータルメーカーです。

設立以来、「暮らしをまもる 住まいを魅せる」を企業スローガンとして掲げ、

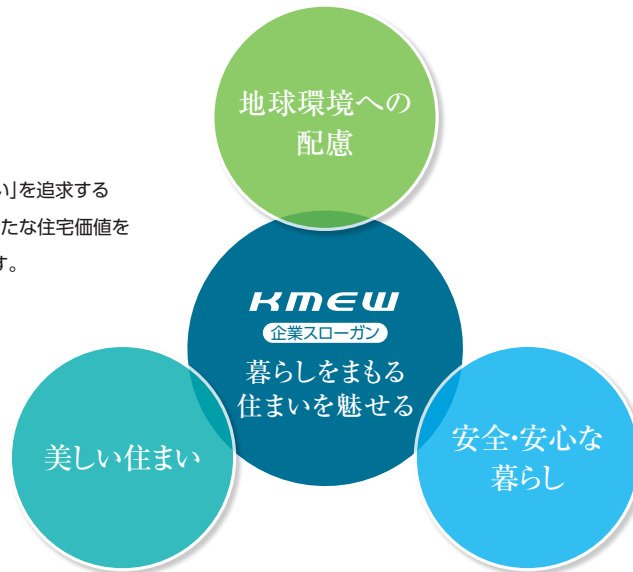
高品質・高性能の外装建材の開発に取り組んできました。

持続可能な社会の構築には、安全性を確保し環境への配慮を基本とした住まいの質的な向上が欠かせません。

ケイミューではこれからも環境共生、安全・安心、住宅の美しさを追求する事業活動を推進し、

住宅の外廻りという分野から人と社会へ向けた新たな価値の創造をめざしてまいります。

私たちは、よりよい「暮らしと住まい」を追求する
外装事業の先進企業として常に新たな住宅価値を
創造し、環境調和型企業を志します。



編集にあたって

- 本報告書は、ケイミューの環境への取り組み理念・方針と実績データを紹介しています。また本年度は、6～11ページで当社の環境課題への取り組みについてSDGsへの貢献と製品開発をテーマに掲げ詳しく記載しています。
- 報告対象範囲
環境への取り組み実績データについては、事業部門を対象としています。
- 対象期間
2020年度(2020年4月1日～2021年3月31日)。あわせて2021年度以降の計画・目標も紹介しています。
- 今回お届けする本報告書「環境報告書2021」から冊子による配布を廃止し、ペーパーレス化といたします。
- 次回発行は、2022年6月を予定しています。

Contents

トップメッセージ 2
 ケイミュー地球環境憲章 4
 2020年度環境保全活動の総括 5

ケイミューの環境課題への取り組み

環境課題への取り組みとSDGsへの貢献 6
 持続可能な社会の実現を目指して
 いま私たちが見つけ、取り組むべきこと 8
 環境貢献する外壁材 10

環境マネジメント

環境マネジメントシステムの推進 12
 環境自主行動計画と環境会計の実績 14

環境パフォーマンス

地球温暖化防止への取り組み 16
 化学物質の適正管理とVOC対策 17
 環境負荷を低減する資源の有効活用 18
 廃棄物の排出抑制とリサイクルの推進 19
 事業活動にともなう環境負荷の全体像 20

社会貢献活動

地域社会との共生 21

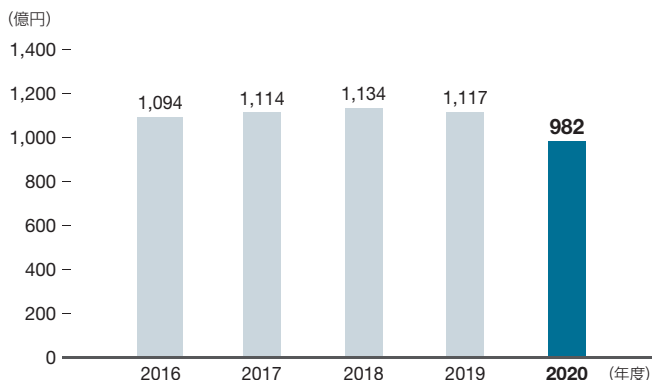


会社概要

(2021年4月現在)

| | |
|-----|---|
| 社名 | ケイミュー株式会社 (KMEW) |
| 代表者 | 代表取締役社長 木村 均 |
| 創立 | 2003年12月1日 株式会社クボタと松下電工(現/パナソニック)株式会社の外装建材事業統合 |
| 本社 | 大阪市中央区城見1丁目2番27号 クリスタルタワー13F |
| 資本金 | 80億円 |
| 社員数 | 1,818名 |

KMEW売上高推移



事業領域

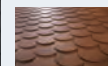
私たちケイミュー株式会社は、「環境共生」「安全・安心」「住宅の美しさ」を追求し、住宅外装材専門メーカーとして、豊富な経験で培った品質に対する信頼性と行動力で、時代の一步先を行く商品をお届けしています。

屋根材事業

軽さをすべてに優先させ高いデザイン性と機能性を付加します。



ROOGA



グランネクスト



カラーベスト

外壁材事業

光触媒の壁「光セラ」などの独自の技術と開発力で強く、美しく住まいを彩る外壁材をお届けします。



次世代外装パネルレジェール



光セラ



金属サイディング「はるー一番」

雨とい事業 (販売のみ)

耐久性と耐候性に優れた幅広いラインナップの雨といを取りそろえています。



KAKU RK85



ファインスケア NF-I型



大型雨とい エアロアイアン 前高130WIDE